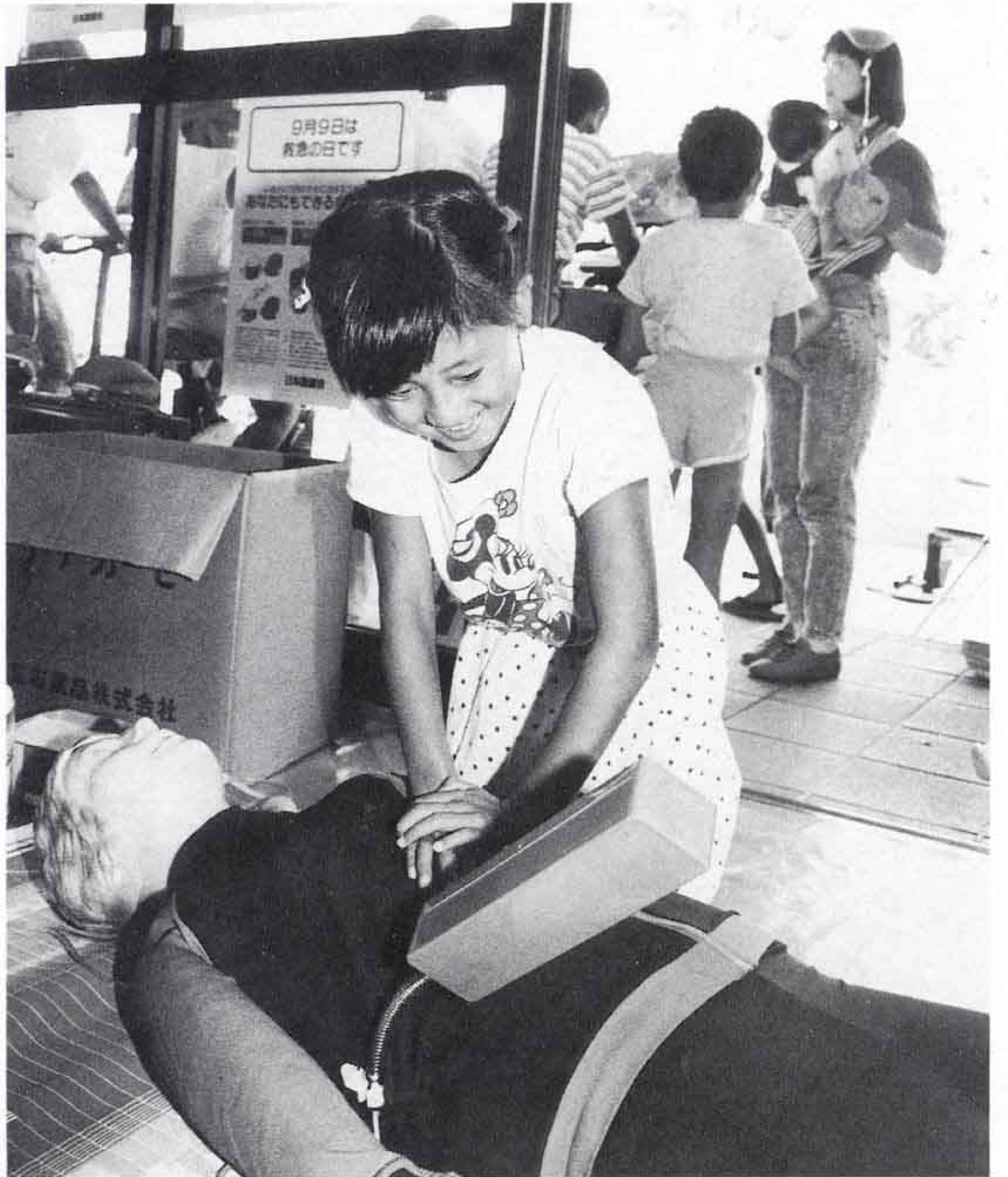


# 楽しんで健康

## 第2回 保健婦人センターまつり



△すみれ幼稚園舎鼓笛隊の演奏で開場



△ウーン、難しいな人工呼吸って

健康づくりと婦人の諸活動を紹介しながら、保健婦人センターを、よりの多くの皆さんに知ってもらおうと、九月二十三日、保健婦人センターまつりが行われました。まつりを企画したのは、健康づくり推進委員協議会や医師会など十五団体。健康相談、手づくり菓子の販売、健康食の試食など、それぞれ得意の分野のコーナーを設け、お客さんを待ち受けました。

この日の来場者は四千人。三十代の婦人が目立ち、みんな楽しみながら健康について勉強していました。



△ちびまるこちゃんの歌に乗せて



△最近人気の食物繊維の効用は

第三回 かりがね祭り

# 暗やみの中で

# 火と光の祭典

十月六日、富士川の雁公園で、第三回かりがね祭りが行われました。昼間は投げもち、バナナのたき売りなどに人が集まりましたが、やはりメインとなるのは、暗くなつてからの投松明と花火。投松明は、ひもで縛つたまきに火をつけ、ぐるぐる回し、遠心力で投げ上げますが、なかなか届きません。今回は、十五分ほどで火がつき、見物人から大きな拍手が起りました。



△火の粉を飛ばして燃え尽きます



△30分で130発



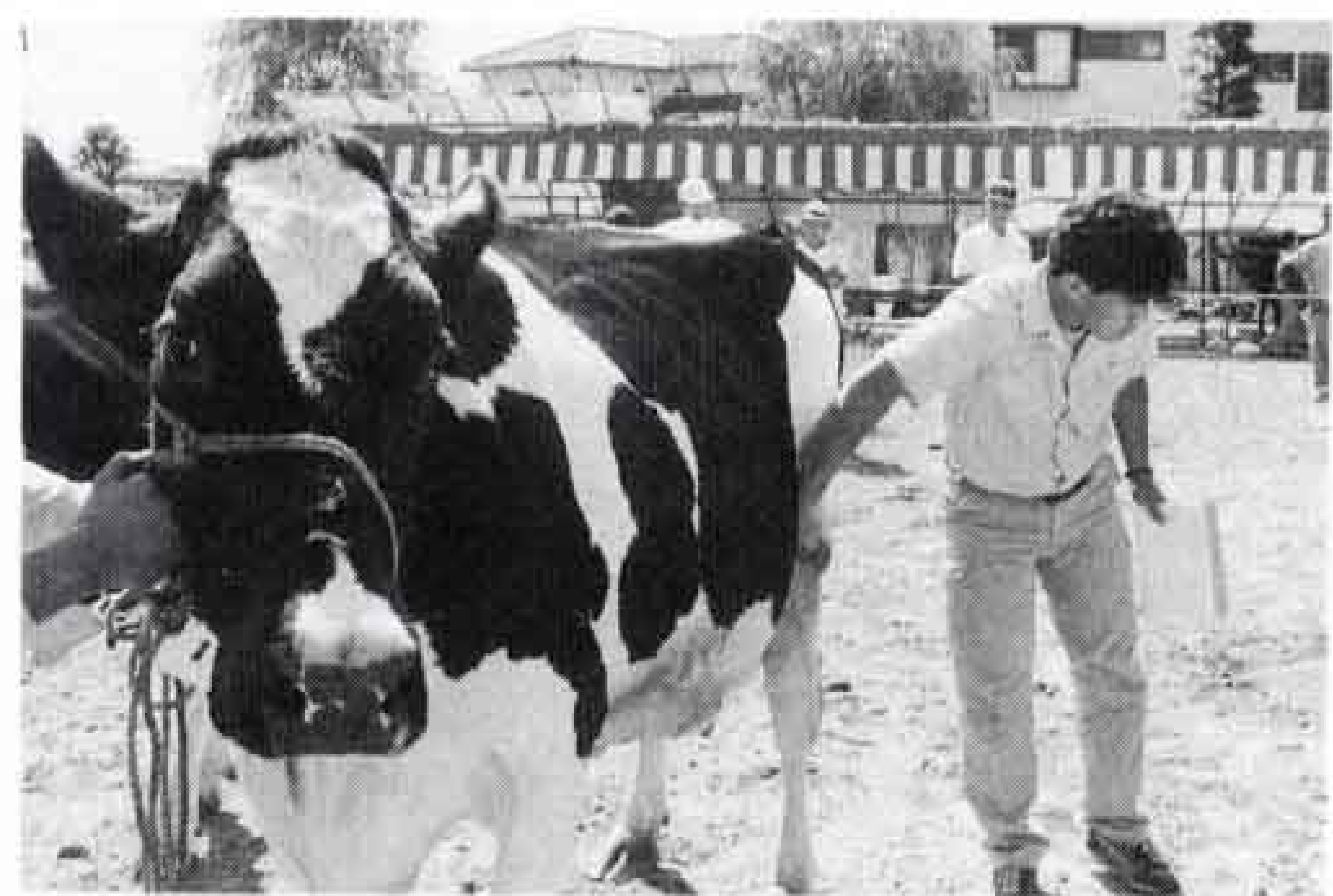
△きれいだね



△上町の秋花壇

# みんな血統書つき

富士市畜産共進会



△くすぐったいなあ モウ!

九月二十一日、津田の富士市農協グラウンドで、富士市畜産共進会がありました。出品されたのは、乳牛十一頭、肉牛十七頭、種豚十一頭の三十九頭で、いづれも血統書つき。ちなみに、乳牛の部で最高の名誉賞をもらつた望月栄一さん(大富)の牛の名前は、ポンチャック・ピーチエ・グレナフトン。父はアスター・ピーチエ・ナーチャ、母はポンチャック・シヨウダウン・ユニークです。

# 三百七十の花壇が 町を彩る

花壇コンクール

みどりと環境美化を推進する富士市民の会は、毎年公共的な花壇のコンクールを行っています。今年度は六十七の応募があり、春と秋に審査が行われましたが、富士市花の会に所属する岩松の「上町花壇」が、最優秀賞を受賞しました。市内には、三百七十カ所の公共的花壇があり、道行く人の目を楽ませてくれています。